





防災対策は万全ですか?

災害から身を守り、被害を最小限に食い止めるには、日頃の備えがとても大切です。 この防災マップには、防災に関する情報をはじめ、避難所の位置や浸水被害・土砂災害が発生 する危険のある箇所を地図上に示しています。

災害に備えて必要となる情報は何か、被害を回避するためにはどのように行動すべきか、 家庭や地域の防災対策に役立ててください。

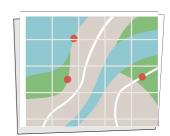
防災マップの使い方

1 自宅の位置を確認しましょう

災害が想定される位置を確認しましょう。自宅がある場所は、どのような災害が予想されるのかを、地図をみて確認しましょう。

) 自宅付近の避難所を確認しましょう

自宅に一番近い、災害に応じた避難所を地図で確認しましょう。



2 災害想定区域を避けて、避難経路を決めましょう

避難経路を地図で確認し、土砂災害や浸水などの災害が想定される場所を避けて避難できるようにしましょう。



★ 実際に避難経路を歩いてみて、安全を確認しましょう

家庭や地域で話し合いながら、実際に歩いてみましょう。避難経路に危険な場所がある場合には、避難経路を見直しましょう。

		目 次	
● 防災マップの使い方	P1	● 防災に関する知識	P8
● 避難情報	P2	● 防災情報の収集	Р9
● 土砂による災害	Р3	● 防災対策&非常時持ち出し品	P10
● 風水害・台風による災害	P4	● 防災ハザードマップ索引図	P11
● 地震	P5	● 防災ハザードマップ	P12~20
● 震度分布図	P6	○ マイ・タイムライン	P21
● 火災	P7	● AED設置施設一覧	P22
		● 避難所一覧&緊急時の連絡先	裏表紙

発行: 上毛町 制作・著作: 株式会社ゼンリン北九州営業所 作成: 令和6年3月

避難情報

警戒レベルを用いた避難情報

警戒レベル	状 況	住民が取るべき行動	行動を促す情報
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保*1
	<警戒レベ	ル4までに必ず避難>	
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※2	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨•洪水•高潮注意報 (気象庁)
1	今後の気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)

- ※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない
- ※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである

自主避難について

危険を感じたらすぐ避難しましょう

局地的集中豪雨のような、突発的な異常気象の場合には、町からの避難情報が間に合わないケースもあります。 その際には、身の危険を感じたら安全な場所にいる家族や知人の家、避難所などへ自主的に避難しましょう。

避難に関する2つの情報

災害の危険が迫って居住者の避難が必要になった場合に、避難に関する情報が発令されます。 2種類の情報は状況の深刻度に応じて出されるので、各情報に応じた避難行動をとりましょう。

1 高齢者等避難

人的被害の発生する危険性が高まった状況。



- ●避難するのに時間がかかる高齢者など災害時要配慮者やその支援者は避難を始めます。
- ●通常の避難行動ができる人は、家族との連絡、 非常持出品の用意など避難の準備を始めます。

2 避難指示

人的被害の発生する危険性が非常に高まった状況、 あるいはすでに人的被害が発生した状況。



- ●避難中の住民は直ちに避難をおこなってください。
- ●まだ避難していない住民は直ちに避難します。万一 避難する余裕がなければ、命を守る最低限の行動 を取ります。

土砂による災害

大雨などにより、地中にしみこんだ水分などが起因となり、大きな災害に発展する場合があります。 事前にその災害のメカニズムを理解し、身近に起こりえる災害に対応しましょう。

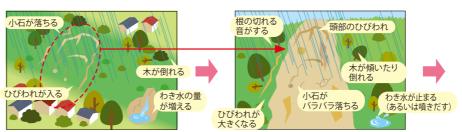
土砂災害

いつ土砂災害が起きてもおかしくないときに発表される土砂災害警戒情報が発表されていなくても、ふだんと異なる状況「土砂災害の前兆」に気づいた場合には、直ちに周りの人と安全な場所へ避難しましょう。 また、日ごろから危険箇所や避難所・避難経路を確認しておくことも重要です。

■がけ崩れ

地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、 雨や地震などの影響によって急激に斜面が 崩れ落ちることをいいます。

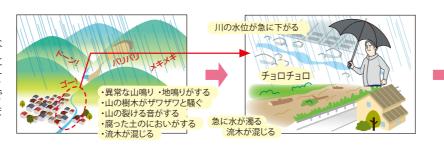
がけ崩れは、突然起きるため、人家の近くで起きると逃げ遅れる人も多く、被害者の割合も高くなっています。





■土石流

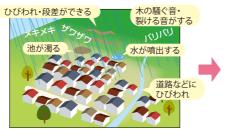
山腹・川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されることをいいます。その流れの速さは規模によって異なりますが、時速20~40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまいます。





■地すべり

斜面の一部あるいは全部が、地下水の影響と重力によって、ゆっくりと斜面下方に移動する現象のことをいいます。一般的に移動土塊量が大きいため、甚大な被害を及ぼします。また一旦動き出すと、これを完全に停止させることは非常に困難です。







※上記は一般的な前兆現象です。すべての場合において必ず起きるというものではありません。ふだんと違い、少しでも身に危険を感じたら避難するようにしましょう。

土砂キキクル(大雨警報(土砂災害)の危険度分布)



気象庁HP

https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land/lat:33.544542/lon:131.130142/zoom:13/colordepth:normal

土砂災害の危険度の高まっている地域を1km四方の領域ごとに5段階で色分け表示しています。避難にかかる時間などを考慮して、2時間 先までの予測値を用いており(10分ごとに更新)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害警戒情報、記録的短時間大雨情報などが発表されたとき に、どこで危険度が高まっているかを把握することができます。

色が持つ意味	状況	住民等の行動の例*1		相当する 警戒 レベル
災害切迫 大雨特別警報(土砂災害)の 指標に用いる基準に実況で到達	命に危険が及ぶ <u>土砂災害が切迫。</u> 土砂災害が <u>すでに発生している可能性が高い</u> 状況。			
~~~~~		でに必ず避難!> ~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	~~~~	<b>~</b>
<b>危険</b>		土砂災害警戒区域等の外へ避難する。	避難指示	4 相当
警戒 2時間先までに警報基準に到達すると予想	土砂災害への警戒が必要な状況。	高齢者等は土砂災害警戒区域等の外へ避難する。 高齢者等以外の方も、普段の行動を見合わせ始め たり、避難の準備をしたり、自ら避難の判断をする。	高齢者等 避難	3 相当
注意 2時間先までに注意報基準に到達すると予想			_	2 相当
今後の情報等に留意	<del>_</del>	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。	_	_

- ※1 土砂キキクルに関わらず、自治体から避難情報が発令された場合には速やかに避難行動をとること
- ※2 災害が発生・切迫している状況を市町村が必ず把握することができるとは限らないこと等から、緊急安全確保は必ず発令される情報ではない。 また、警戒レベル5相当情報が出たからといって、必ず緊急安全確保が発令されるわけではない。

## 風水害・台風による災害

昨今の気象変動により、過去に経験したことのないような風水害や台風に見舞われることが増えています。 日ごろから気象情報を確認し、国や県、上毛町などが発表する防災情報に注意するようにしましょう。

## 大雨情報をキャッチ! こんなときのわが家の安全対策

#### 記録的短時間大雨情報とは?

数年に一度しか起こらないような記録的な短時間 の大雨を観測したとき、より一層の警戒を呼びか けるために、発表される情報です。

#### 大雨警報とは?

重大な災害が起こるおそれの あるときに警戒を呼びかけて 行う予報です。



## ■風の強さと吹き方

(平均風速:m/秒)

10m/秒以上~15m/秒未満

15m/秒以上~20m/秒未満

20m/秒以上~25m/秒未満

25m/秒以上~

風に向かって歩きにくくなる。 傘がさせない。

風に向かって歩けない。 転倒する人もいる。

しつかりと身体を確保しないと転 倒する。風で飛ばされた物で窓ガ ラスが割れる。

立っていられない。 屋外での行動は危険。 樹木が根こそぎ倒れはじめる。

## ■台風

日本には毎年多数の台風が接近あるいは上陸し、たびたび大きな被害をもたらします。 台風の接近が予想される際は、台風情報に十分注意し、被害のないように備えることが必要です。

(平均風速:m/秒)

大きさ	風速15m /秒 以上の半径
大型(大きい)	500km以上~800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上

強さ	最大風速
強い	33m/秒以上~44m/秒未満
非常に強い	44m/秒以上~54m/秒未満
猛烈な	54m/秒以上

## ■線状降水帯(集中豪雨)

積乱雲が同じ場所で次々と発生・発達を繰り返すことにより起こります。狭い地域に数百mmの大雨が観測されます。 毎年こうした大雨によって河川氾濫や土砂災害が発生しているので十分な注意が必要です。

## 浸水キキクル(大雨警報(浸水害)の危険度分布)



気象庁HP https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:inund/lat:33.544614/lon:131.130066/zoom:13/colordepth:normal

短時間強雨による浸水害発生の危険度の高まりを、地図上で1km四方の領域ごとに5段階で色分けして示す情報です。常時10分毎に更新 しており、雨が強まってきたときや大雨警報(浸水害)などが発表されたときに、どこで危険度が高まっているのかを把握することができます。

色が持つ意味	住民等の行動の例※	想定される周囲の状況例		
災害切迫 大雨特別警報(浸水害)の指標に用いる 基準に実況で到達	(立ち退き避難がかえって危険な場合) 命の危険直ちに身の安全を確保! 【警戒レベル5相当】	重大な <u>浸水害が切迫。</u> 浸水害がすでに発生している可能性が高い状況。		
~~~~~		/4までに必ず避難!> ~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~		
危険 1時間先までに警報基準を大きく超過した 基準に到達すると予想	周囲の状況を確認し、各自の判断で、屋内の浸水が 及ばない階に移動する。	道路が一面冠水し、側溝やマンホールの場所が分からなくなるおそれがある。道路冠水等のために鉄 道やバスなどの交通機関の運行に影響が出るおそれがある。周囲より低い場所にある多くの家屋が、 床上まで水に浸かるおそれがある。		
警戒 1時間先までに警報基準に到達すると予想	安全確保行動をとる準備が整い次第、早めの行動 をとる。高齢者等は速やかに安全確保行動をとる。	側溝や下水が溢れ、道路がいつ冠水してもおかしくない。周囲より低い場所にある家屋が、床上まで水に浸かるおそれがある。		
注意 1時間先までに注意報基準に到達すると予	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に注意。ただし、各自の判断で、住宅の地下室からは地上に移動し、道路のアンダーパスには近づかないようにする。	周囲より低い場所で側溝や下水が溢れ、道路が冠水するおそれがある。住宅の地下室や道路のアンダーパスに水が流れ込むおそれがある。周囲より低い場所にある家屋が、床下まで水に浸かるおそれがある。		
今後の情報等に留意	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意。	普段と同じ状況。雨のときは、雨水が周囲より低い場所に集まる。		

地震発生時の時間経過別行動マニュアル

1~2分

3分

5分

10分

数時間

38

最初の大きな揺れは約1分間

- ◆まず、身を守る安全確保 手近な座布団などで頭を保護
- ◆大きな揺れの場合は、身の安全を確保し、すばやく屋外の安全な場所に一時避難する

揺れがおさまったら

- ◆火元を確認 火が出たら、落ち着いて初期消火
- ◆家族の安全を確認 倒れた家具の下敷きになっていないかを確認
- ◆靴をはく 家の中はガラスの破片が散乱。靴や厚手のスリッパをはく
- ◆避難するときは、屋根瓦・ブロック塀・自動販売機等に注意
- ◆危険が予想される地域はすぐ避難
- ◆ガス: 今はマイコンメーターが付いており、大きな揺れがあった場合、 作動し、ガスの供給を断ちます。



- きをかけよう
- ◆要配慮者の安全確保 隣近所で助け合う
- ◆行方不明者はいないか
- ◆初期消火 消火器を使う バケツリレー 風呂の水はため置きをしておく
- **◆漏電・ガス漏れに注意 ◆電気のブレーカーを下ろす・ガスの元栓を閉める ◆余震に注意**

ラジオなどで正しい情報を得る

- ◆大声で知らせる ◆救出・救護を ◆防災機関、自主防災組織の情報を確認
- ◆デマにまどわされないように ◆電話は緊急連絡を優先する

協力して消火活動、救出・救護活動

- ◆水、食料は蓄えているものでまかなう 3日間の飲料水と食料の備蓄をしておく
- ◆災害・被害情報の収集 ◆無理はしない
- **◆助け合いの心が大切** ◆壊れた家に入らない



屋内にいた場合

家の中

- ◆揺れを感じたら、身の安全を確保し、すばやく屋外の安全な場所へ避難する。
- ◆火の確認はすみやかに(コンセントやガスの元栓の処置も忘れずに)。
- ◆乳幼児や病人、高齢者など要配慮者の安全を確保する。
- ◆裸足で歩き回らない (ガラスの破片などでケガをする)。

デパート・スーパー

◆カバンなどで頭を保護し、ショーウィンドウや商品などから離れる。 柱や壁際に身を寄せ、係員の指示を聞き、落ち着いた行動をとる。

集合住宅

◆ドアや窓を開けて避難口を確保する。 避難にエレベーターは絶対に使わない。 炎と煙に巻き込まれないように階段を 使って避難する。



劇場・ホール

- ◆カバンなどで頭を保護し、座席の間に身を隠し、係員の 指示を聞く。
- ◆あわてずに冷静な行動をとる。

屋外にいた場合

路上

- ◆その場に立ち止まらず、窓ガラス、看板などの落下物から頭をカバン などで保護して、空き地や公園などに避難する。
- ◆近くに空き地などがないときは、周囲の状況を冷静に判断 して、建物から離れた安全性の高い場所へ移動する。
- ◆ブロック塀や自動販売機などには近づかない。
- ◆倒れそうな電柱や垂れ下がった電線に注意する。

山間地

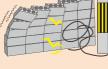
◆落石や土石流、がけ崩れのおそれがあるので、すみやかに避難 する。避難の際は、土砂(土石)の流れる方向とは直角に逃げる。

車を運転中

- ◆ハンドルをしっかりと握り、徐々にスピードを落として、緊急車両 などの通行スペースを確保し、道路の左側に止め、エンジンを切る。
- ◆揺れがおさまるまで冷静に周囲の状況を確認して、カーラジオで情
- ◆避難が必要なときは、キーはつけたまま、ドアロックもしない。 車検証などの貴重品を忘れずに持ち出し、徒歩で避難する。

電車などの車内

- ◆つり革や手すりに両手でしっかりつかまる。
- ◆途中で止まっても、非常コックを開けて勝手に車外へ出たり、窓か ら飛び降りたりしない。
- ◆乗務員の指示に従って落ち着いた行動をとる。



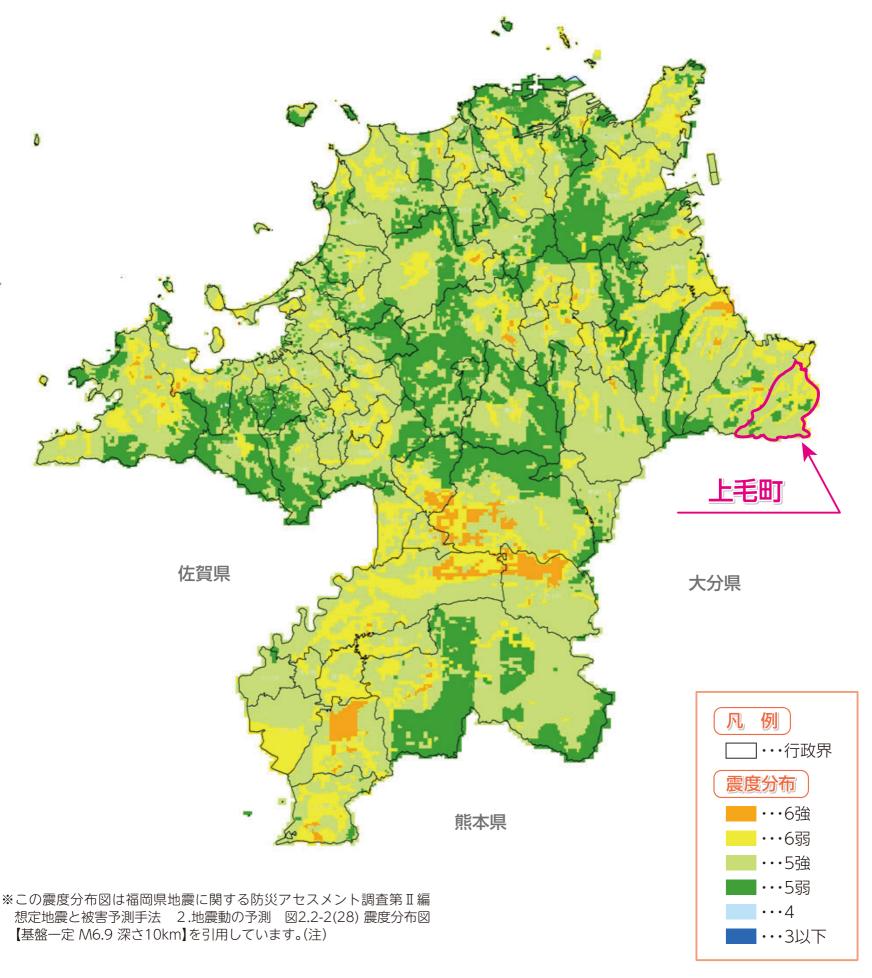
震度分布図

0

福岡県が実施した「地震に関する防災アセスメント調査報告書」(平成24年3月)では、県内の主要な6つの断層のうち、特に人口が集中する県内主要都市を中心とする地域に被害を及ぼすと判断される代表的活断層(小倉東断層、西山断層、警固断層、水縄断層の4つの断層)が活動した場合と基盤地震動一定(注※)を行っています。

この中で、上毛町に最も大きい被害を与える基盤地震動一定における被害想定結果を図に表しています。 基盤地震動一定による被害想定では、最大震度が6弱です。

(注※): 震度6弱程度となるようなマグニチュード6.9で深さ10kmを想定した場合の被害想定



(注)全県で一度にこのような危険度となることはありません。 本図は、各市町村毎の危険度を見るためのもので、現実に県内一様に基盤地震動が発生することはありません。

火災

1人で消せるだろうと考えず、隣近所に火事を知らせ、すみやかに119番通報を。 初期消火で火事を消せなかったら、すばやく避難しましょう。

初期消火の3原則

1. 早く知らせる

- ●「火事だ」と大声を出し、隣近所に援助を求める。声が出なければやかんなどを叩き、異変を知らせる。
- ●小さな火でも119番に通報する。当事者は消火に当たり、近くの人に通報を頼む。

2. 早く消火する

- ●出火から3分以内が消火できる限度。
- ●水や消火器だけで消そうと思わず、座布団で火を叩く、毛布で覆うなど手近なものを活用する。

■火元別初期消火のコツ

油なべ

あわてて水をかけるのは厳禁。消火器がなければ濡らした大きめのタオルやシーツを 手前からかけ、空気を遮断して消火を。

風呂場

風呂場からの出火に気づいても、いきなり戸を開けるのは禁物。空気が室内に供給されて火勢が強まる危険がある。ガスの元栓を締め、徐々に戸を開けて一気に消火を。

ストーブ

消火器は直接火元に向けて噴射する。石油ストーブの場合は粉末消火器で。消火器がない場合は、水にぬらした毛布などを手前からすべらせるようにかぶせ、空気を遮断する。

電気製品

いきなり水をかけると感電の危険が。 まずコードをコンセントから抜いて(できればブレーカーも切る)消火を。

衣類

着衣に火がついたら転げまわって消すのも方法。髪の毛の場合なら衣類(化繊は避ける)やタオルなどを頭からかぶる。

カーテン・ふすま

カーテンやふすまなどの立ち上がり面に火が燃え広がったら、もう余裕はない。引きちぎり蹴り倒して火元を天井から遠ざけ、その上で消火を。

3. 早く逃げる

- ●天井に火が燃え移った場合は、速やかに避難する。
- ●可能であれば避難するときは、燃えている部屋の窓やドアを閉めて空気を絶つ。

消火器の使い方

粉末・強化液 消火器の場合



安全ピンに指をかけ 上に引き抜く。



ホースをはずして 火元に向ける。



レバーを強く握って 噴射する。

■消火器のかまえ方

- 風上に回り風上から消す。炎にはまともに正対しないように。
- ●やや腰を落として姿勢をなるべく低く。熱や煙を避けるように構える。
- ●燃え上がる炎や煙にまどわされずに燃えているものにノズルを向け、火の根元を掃くように左右に振る。

火災予防が一番!! 住宅用火災警報器の設置義務化

消防法の改正により、住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。 火災による死傷者を無くすためにも設置しましょう。

火災警報器の設置場所

- ●寝 室…すべての寝室(子供部屋や老人の居室など就寝に使われている場合は対象となります)への設置が必要です。
- ●階 段…寝室のある部屋の階段の天井などへの設置が必要です。
- ●台 所…台所への設置もおすすめします。

火災警報器の耐用年数・電池交換は?

住宅用火災警報器は常に作動しています。その寿命は10年とされています。「いざ」というときに火災警報器が作動するように、定期的(年2回)点検を行い、電池が切れていないかなど確認をおこないましょう。

総務省消防庁 https://www.fdma.go.jp/relocation/html/life/juukei.html





防災に関する知識

特別警報をご存知ですか?

気象庁は、大雨、地震、津波、高潮などにより重大な災害の起こるおそれがある時に、警報を発表して警戒を呼びかけます。 これに加え、警報の発表基準をはるかに超える大雨や大津波等が予想され、重大な災害の起こるおそれが著しく高まっている場合、 「特別警報」を発表し最大級の警戒を呼びかけます。

	現象の種類		基準					
特	大 雨	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合 若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨 になると予想され						
特別警報	暴風	*	暴風が吹くと予想される場合					
1 1	高潮	数十年に一度の強度の台風や 同程度の温帯低気圧により	高潮になると予想される場合					
の発	波浪		高波になると予想される場合					
の発表基準	表 暴風雪 数十年に一度の強度の台風と同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予							
準	大 雪	数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合						
地震 (地震動) 震度6弱以上の大きさの地震動が予想される場合 (緊急地震速報 (震度6弱以上) を 特別警報に位置づける)								

※表中の"数十年に一度"の現象に相当する降水量等の客観的な指標は気象庁ホームページで公表しています。

特別警報が 発表されたら

- ●お住まいの地域は、これまでに経験したことのないような、重大な危険が差し迫った異常な 状況にあります。
- ■この数十年間災害の経験が無い地域でも、重大な災害の起こるおそれが著しく高まってい ますので、油断しないでください。

「特別警報が発表されない」は「災害が発生しない」ではありません。 特別警報が発表されないからといって安心することは禁物です。

これまでどおり注意報、警報、その他の気象情報を活用し、早めの行動をとることが大切です。 普段から避難場所や避難経路を確認しておきましょう。 ※気象庁ホームページより一部を抜粋して掲載

最新の災害情報を知りましょう

災害時には、自分で積極的に情報収集することが大切です。 防災情報をテレビ、インターネット、メールなどで確認し てください。

■テレビで調べる

まずテレビをつけて、何が起こったのか、 現在の状況や今後の見通しなど最新の情報を確認してく ださい。

九州朝日放送(KBC)データ放送「dボタン広報誌」

- 1. テレビのチャンネルをKBCにあわせる
- 2. お手持ちのリモコンの「dボタン」を押す
- 3. 「dボタン広報誌 | を選択して「決定ボタン | を押す

■LINE(上毛町公式アカウント)

町からの防災情報やお知らせを配信しています。 LINEの友だち登録を行い防災情報や無線情報を 希望する場合は「受信設定」を行ってください。



■防災行政無線

災害情報を屋外スピーカーや戸別受信機などでお知らせしま す。屋外スピーカーの音声は、家の中や豪雨時には聞き取り にくい場合があります。聞き取れなかった場合は、テレビや 町のホームページなどで最新の情報を確認しましょう。

■ 防災アプリまもるくん・防災メールまもるくん

ふくおか防災ナビ まもるくん

災害時の情報などをアプリで確認できます。 【対応OS】Android バージョン8.0以降 iOS バージョン11.0以降







Google Play

App Store

災害時の情報などをメールでお知らせします。

※受信には事前の登録が必要です。

https://www.bousai.pref.fukuoka.jp/mamorukun/

■上毛町ホームページ

町から災害の危険が高まり避難指示などが発令される 場合はホームページからも情報をお伝えします。

https://www.town.koge.lg.jp/index.html



■緊急速報メール

防災メール・まもるくん

上毛町内のエリアにある携帯電話に対して一斉配信するサービスを 利用して緊急災害情報を提供しています。

機種により受信できない場合や受信設定が必要になる場合がありま すので、詳しくは各携帯電話会社にお問い合わせください。

防災情報の収集

水害・土砂災害に関する防災情報のお問い合わせ先

注意報 警報

特別警報

土砂災害警戒情報 雨量レーダー情報 キキクル など

気象情報について

https://www.data.jma.go.jp/fukuoka/index.html 【お問い合わせ先】福岡管区気象台 TEL:092-725-3600



洪水キキクル【洪水警報の危険度分布】

https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:flood/lat:33.562317/lon:131.153755/zoom:14/colordepth:normal



土砂キキクル【大雨警報(土砂災害)の危険度分布】

https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land/lat:33.544542/lon:131.130142/zoom:13/colordepth:normal



浸水キキクル【大雨警報(浸水害)の危険度分布】

https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:inund/lat:33.544614/lon:131.130066/zoom:13/colordepth:normal



水

害

気

象

雨量情報 河川水位情報 ダム情報 河川監視カメラ映像 洪水浸水想定区域 など

国土交通省が管理する河川に関して

https://www.river.go.jp/index/twninfo/pc?type=fldfr&prefCd=4001

【お問い合わせ先】

九州地方整備局水災害予報センター TEL:092-707-0110 山国川河川事務所 TEL:0979-24-0571



福岡県が管理する河川に関して

https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/sinsui-soutei.html

【お問い合わせ先】県土整備部河川管理課 TEL:092-643-3690



土砂災害

土砂災害関連情報 土砂災害危険度情報 土砂災害警戒区域 など

土砂災害情報について

https://sogo-bousai.pref.fukuoka.lg.jp/sabo/

【お問い合わせ先】県土整備部砂防課 TEL:092-643-3678



避

避難指示等の発令基準 避難計画の活用 など

福岡県総合防災ホームページ

https://www.bousai.pref.fukuoka.jp/

【お問い合わせ先】 福岡県総務部防災危機管理局 TEL:092-643-3112



難

上毛町ホームページ https://www.town.koge.lg.jp/

【お問い合わせ先】 上毛町総務課 TEL:0979-72-3111



ライフライン

停電情報

九州電力送配電(株)ホームページ

https://www.kyuden.co.jp/td_functions_office_index.html

【お問い合わせ先】 通話料無料 停電情報自動応答サービス 送配電コールセンター

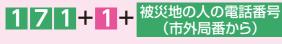
行橋配電事業所 0120-426-305 0800-777-9402 中津配電事業所 0120-426-306 0800-777-9426



災害用伝言ダイヤル(171)

「171」に電話をかけると、伝言の録音や再生ができます。

伝言の録音



伝言の再生
1 7 1 + 2 + 被災地の人の電話番号 → 再会 (市外局番から)



防災対策&非常時持ち出し品

■ **店 ※ 対 答** 事前に準備出来ているか、チェック▼しましょう。

	ر ور کر 	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	·/ ± / / • O &			
	家の中の安全対策					
	家の中に逃げ場としての安全な空間をつくる					
	家具の転	倒を防ぐ		-		すい。家具の下に小さな板などを差し込んで、壁や :具や固定器具を使って転倒防止策を万全に。
	寝室、子と 家具を置	どもやお年寄りのいる部屋には かない	就寝中に地震に襲れ	つれる。	と危険。子どもか	やお年寄り、病人などは逃げ遅れる可能性がある。
	安全に避 ものを置	難するため、出入口や通路に かない	玄関などの出入口までの通路に、家具など倒れやすいものを置かない。 また、玄関にいろいろものを置くと、いざというときに、出入口をふさいでしまうことも。			
家具の転倒、落下を防ぐポイント家の周囲の安全対策					家の周囲の安全対策	
	タンス・ 本棚	L 字金具や支え棒などで固定する。こ つなぎ目を金具でしっかり連結して	二段重ねの場合は		屋根	不安定な屋根のアンテナや、屋根瓦は補強しておく。
	食器棚	L字金具などで固定し、棚板には滑り トやふきんなどを敷く。重い食器は下 扉が開かないように止め金具をつけ	の方に置く。		窓ガラス	飛散防止フィルムをはる。
	照明	チェーンと金具を使って数か所止め の両端を耐熱テープで止めておく。	る。蛍光灯は蛍光管		プロパンガス	ボンベを鎖で固定しておく。
	冷蔵庫	扉と扉の間に針金などを巻いて、金 身	具で壁に固定する。		ベランダ	植木鉢などの整理整頓を。 落ちる危険がある場所には何も置かない。
	テレビ	できるだけ低い位置に固定して置く (家具の上はさける)。			ブロック塀・	土中にしっかりとした基礎部分がないもの、 鉄筋が入っていないものは危険なので補強する。
	ピアノ	本体にナイロンテープなどを巻きつなどで固定する。脚には、すべり止め			門柱	ひび割れや鉄筋のさびも修理する。
▮非	常時排	4 <i>7</i>	というときすぐに こ準備出来ている			、日ごろから準備・点検しておきましょう。 ましょう。
□∋	ラジオ ジオ 池(多めに	救急医療品 □ 常備薬 □ 絆創膏	貴重品 現金 日鑑] 預金通帳] 免許証	懐中電灯 □ 懐中電灯 (できれば一人にひとつ) □ 電池(多めに用意)
火を □ 非 □ 缶	常用食品 切り 皿 コップ 筒		その他	着など] 粉ミ <i>,</i>	□ ラッ (止血)	「ッスル □ 携帯電話の充電器
非	常時戶	用備蓄品(例) 災害復旧	までの数日間(最	低3E	3)を生活でき	きるようにチェック <mark>▼</mark> しましょう。
缶 (1 <u>.</u> □ 貯	料水とし 入りのミ 人1日3リ 水した防	ネラルウォーター □ 缶詰・レトルットルを目安に) □ 梅干し・調味 災タンクなど □ ドライフー アメ(菓子類	レトルト・アルファ* ,ト食品 ,料など ズ・チョコレート・ [など)		□ ガス ⁷ □ あ形 ⁸	ボンベ □ 毛布・寝袋・洗面用具・ 燃料 ドライシャンプーなど □ 調理器具(なべ・やかんなど) □ バケツ・各種アウトドア用品など
■定	期点	英! いざというときに支障がな	いように、食品類の)買味!	朝限や持ち出し	レ用品の不備を定期的に点検しましょう。

非常時持ち出し品は定期的に点検を!

避難生活が長引くときに便利なもの

携帯トイレ、使い捨てカイロ、裁縫セット、ガムテープ、地図、さらし、スコップなど。

阪神・淡路大震災で役に立ったもの

ポリタンク、ホイッスル、予備の眼鏡・補聴器、新聞紙、補助用具として スコップ、バールやハンマー、のこぎり、車のジャッキなど。

非常時持ち出し品は、使用するときに支障のないように、定期的に点検しておきましょう。 とくに食品や飲料水の賞味期限はまめにチェックし、賞味期限がせまったものから順に入れ替えておきましょう。

マイ・タイムライン

みんなが考えた「台風や前線が 発生」してから「川の水が氾濫」 するまでの備えが 『マイ・タイムライン』だよ!



「台風や前線が発生」してから「川の水が氾濫」するまでの備えをいつから行動するか書いてみよう!

家 マイ・タイムライン 年 月 \Box 作成年月日 行政から発信される情報 「台風や前線が発生」 備えまでの 黒:気象・水象情報 備えの(例) 主な備え おおよその してから「川の水が 青:河川管理者 問制 氾濫」するまで 緑:上毛町 オリジナルの行動も 買い物は、雨風が強くなる 5~3 ●台風予報 書き足そう! 前にすませておこう。 雨風が強くなる前に行うべき事項をすませておく時期 台風や前線が発生 日前 ●早期注意情報 ●今後の台風や前線の (警報級の可能性) 自分がいるところで 動きを調べ始める (警戒レベル1) 降っていなくても、 ●1週間分の薬を病院に受け取りに行く 上流で雨が降れば 2日前 川の水は増えてくるよ。 ◇大雨注意報、 ●避難する時に持って行く物を準備する 洪水注意報 台風や前線が (警戒レベル2) ●家の周りに風で飛ばされる 近づいて、雨や風が だんだん強くなる ようなものはないか確認 ●台風に関する 今後の見通し 警戒レベル2 雨風が強くなると ●テレビ、インターネット、メール等で お出かけは大変! 雨や川の様子に注意 1日前 ●家族と連絡を取りあう ●住んでいる所と上流の雨量を 半日前 水防団待機水位到達 雨が集まって、川の 調べ始める 水がだんだん増える 氾濫注意水位到達 ●ハザードマップで避難場所、 →洪水予報 激しい雨で、川の水が 避難手段を確認 (氾濫注意情報)発表 どんどん増えて、 ●近くの親戚などの家に家族 河川敷にも水が流れる みんなで避難することを電話 ●川の水位を調べ始める 移動に時間が かかるおじい ●通行止め情報がないか ちゃん、おばあ インターネットで確認 ちゃんは早めに 必要な情報は自分で 調べる必要があるね。 避難しよう。 ●携帯電話の充電 ●避難しやすい服装に着替える このまま増えると、 川の水があふれるかも。 町内の高台への避難の開始を判断 ●川の水位をインターネットで確認 5時間前 避難判断水位到達 川の水がいっぱいで あふれそう →洪水予報 ●安全な所へ移動を始める (氾濫警戒情報)発表 高齢者等避難 (警戒レベル3)を発令 身の安全を確保すべき時期 3時間前 氾濫危険水位到達 川の水があふれる前に、 ●川の水位をインターネットで確認 安全なところへ逃げなきゃ! →洪水予報 ●町内の高台への避難を完了 (氾濫危険情報)発表 ●携帯メールで緊急速報メールを受信 警戒レベル4 緊急速報メール (河川氾濫のおそれが ある情報) ▶澼難指示 (警戒レベル4)を発令 0時間 氾濫が発生 川の水が氾濫 ●テレビで洪水予報の 命を守ろう! 確認 →洪水予報 (氾濫発生情報)発表 ●携帯メールで緊急速報メールを受信 警戒レベル5引 ▶緊急速報メール 川の水が一気に広がって、 (氾濫が発生した情報) 街中が水びたし。 **·緊急安全確保** こうなると動けないぞ! (警戒レベル5)を発令

> 気象庁が発表する大雨注意報等の発表時間は、イメージで記載しています。 避難指示等のタイミングは状況によって異なります。町の発信情報に注意をしてください。

AED(自動体外式除細動器)設置施設一覧						
施設名	住所	数量(台)				
上毛町役場	上毛町大字垂水1321-1	1				
たいへいの里(大平支所)	上毛町大字東下1512	1				
西友枝体験交流センターゆいきらら	上毛町大字西友枝1520	1				
大平保育所	上毛町大字下唐原2141-1	1				
南吉富小学校	上毛町大字垂水1397	1				
西吉富小学校	上毛町大字緒方598-1	1				
友枝小学校	上毛町大字東下1467-1	1				
唐原小学校	上毛町大字上唐原1265	1				
上毛中学校	上毛町大字下唐原2141-1	1				
げんきの杜	上毛町大字八ツ並143-1	1				
西吉富コミュニティセンター	上毛町大字緒方588-1	1				
唐原コミュニティセンター	上毛町大字上唐原1665-1	1				
上毛町大池公園多目的運動広場	上毛町大字東下1272-1	1				
上毛町立体育館(ループアリーナ)	上毛町大字安雲852	2				
道の駅しんよしとみ遺跡前	上毛町大字大ノ瀬304	1				

避難所一覧&緊急時の連絡先

いざというときのために、お近くの「指定避難所」・「指定緊急避難場所」を確認し、災害時に適切な対応ができるよう、備えてください。

1 指定避難所 災害が発生した場合において、被災した住民が一時的に滞在し生活するための施設。

					対象とする異	常な現	象の種類		
NO	施設名	住所	管理担当連絡先	洪水	崖崩れ、土石流 及び地滑り	地震	大規模な 火事	内水 氾濫	海抜
1	げんきの杜	上毛町大字八ツ並143-1	0979-72-2900	0	0	0	0	0	約31m
2	たいへいの里(大平支所)	上毛町大字東下1512	0979-72-2111	0	0	0	0	0	約60m
3	唐原コミュニティセンター	上毛町大字上唐原1665-1	0979-22-1419	×	0	0	0	×	約20m
4	南吉富小学校 講堂	上毛町大字垂水1397	0979-72-3111	0	0	0	0	0	約23m
5	西吉富コミュニティセンター	上毛町大字緒方588-1	0979-72-3111	0	0	0	0	0	約42m
6	上毛中学校	上毛町大字下唐原2141-1	0979-72-3111	0	0	0	0	0	約44m

■ ② 指定緊急避難場所 災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、その危険から逃れるための施設又は場所。

					対象とする異	常な現	象の種類		
NO	施設•場所名	住所	管理担当連絡先	洪水	崖崩れ、土石流 及び地滑り	地震	大規模な 火事	内水 氾濫	海抜
1	南吉富小学校運動場	上毛町大字垂水1397	0979-72-3111	0	0	0	0	\circ	約23m
2	西吉富小学校運動場	上毛町大字緒方598-1	0979-72-3111	0	0	0	0	0	約42m
3	上毛町大池公園 多目的運動広場	上毛町大字東下1272-1	0979-72-3111	0	0	0	0	0	約65m
4	唐原小学校運動場	上毛町大字上唐原1265	0979-72-3111	×	0	0	0	×	約21m
5	上毛中学校運動場	上毛町大字下唐原2141-1	0979-72-3111	0	0	0	0	0	約44m
6	旧原井小学校広場	上毛町大字原井764	0979-72-3111	0	×	0	0	0	約66m
7	上毛町総合グラウンド	上毛町大字安雲844-1	0979-72-3111	×	0	0	0	×	約25m
8	道の駅しんよしとみ遺跡前	上毛町大字大ノ瀬304	0979-72-3111	0	0	0	0	0	約29m

火事·救急·救助 1 1 9 番 事件·事故 1 1 0 番

	上毛町役場	0979-72-3111
	たいへいの里(大平支所)	0979-72-2111
	国土交通省山国川河川事務所	0979-24-0571
	国土交通省山国川河川事務所中津出張所	0979-22-0103
防災関連機関	福岡県京築県土整備事務所	0979-82-3350
	京築広域圏消防本部	0979-82-0119
	京築広域圏消防本部東部分署	0979-72-0119
	福岡県豊前警察署 (垂水駐在所·唐原駐在所·土佐井駐在所)	0979-82-0110
電気関係	九州電力(株)行橋営業所	0120-639-453
	九州電力(株)中津営業所	0120-761-376
電話関係	NTT(故障の際は)	113または0120-444-113
水 道 関 係	上毛町建設課上下水道係	0979-72-3159
	こうげクリニック	0979-72-2028
医療関係	福田医院	0979-72-2411
	野中内科クリニック	0979-72-3881
	たかの内科・消化器科クリニック	0979-84-7277